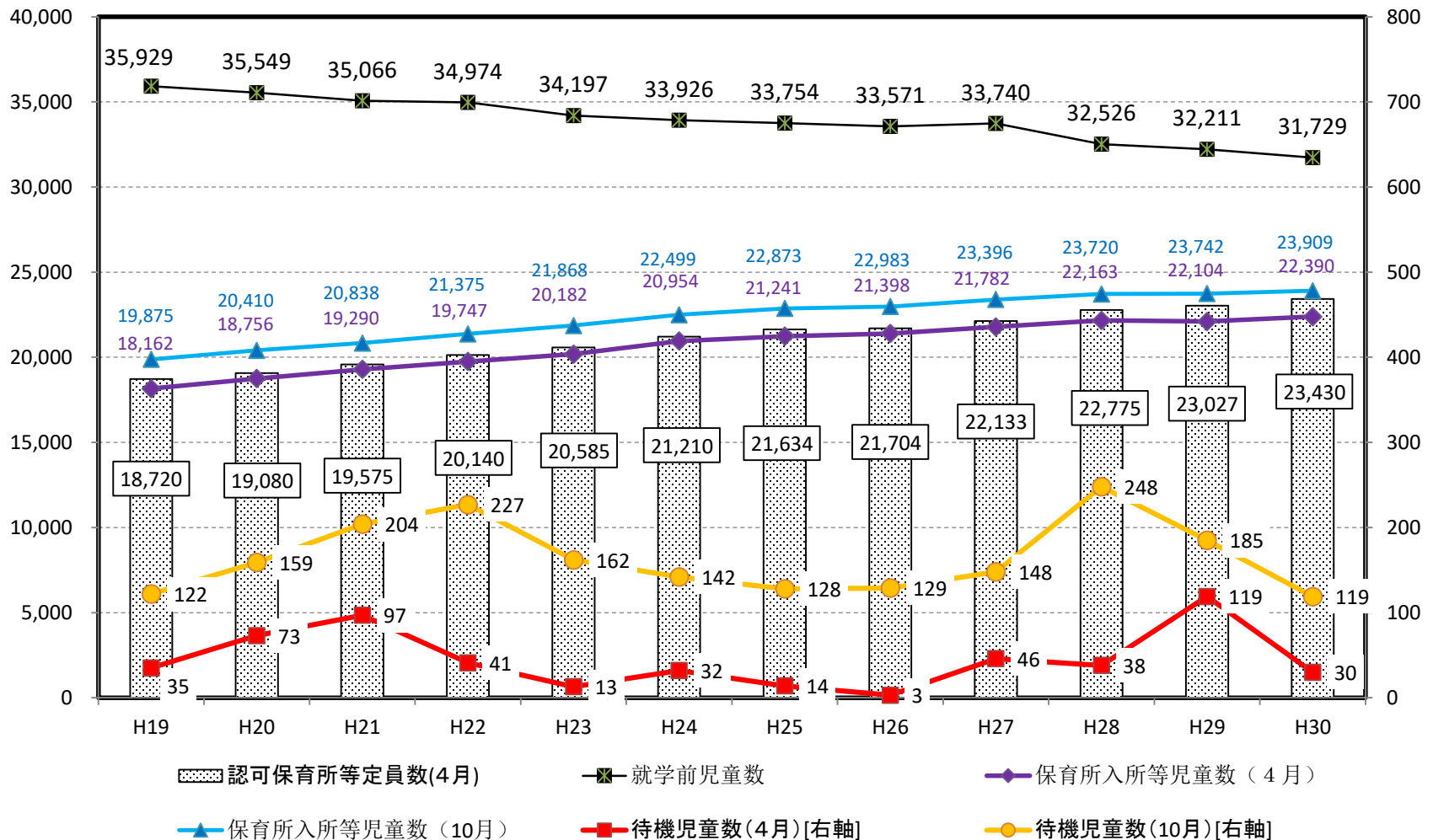


○ 県内における就学前児童は減少しているが、共働き家庭の増加や低年齢児の入所希望の増などにより保育所等への入所児童は年々増加している状況。



【出典】 就学前児童数：人口推計年報（総務省統計局）
 保育所定員及び入所児童数（H26まで）：福祉行政報告例（厚生労働省統計情報部）
 “ ” （H27から）：厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課調べ
 待機児童数：保育所入所待機児童数調査（厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課調べ）

1 待機児童の問題

○ 島根県においても、松江市や出雲市などの市部において待機児童が発生。

【参考】島根県における待機児童数（各年度4月1日、10月1日）

市町村名	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		対前年 同月比
	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	
松江市		95		104	22	205	30	133	21	103	▲30
浜田市		1		1		17					
出雲市	2	18	37	23	7	10	78	33	3	7	▲26
大田市		1		1		2	2				
江津市				1							
雲南市	1	14	9	18	9	14	9	17	3	9	▲8
海士町								2			▲2
西ノ島町									3		
合計	3	129	46	148	38	248	119	185	30	119	▲66

- 島根県における保育所等の施設数は下表のとおり。
- 類型にかかわらず、認定こども園が増加傾向。
- 保育所については、平成28年度から平成29年度にかけて減少しているように見えるが、幼保連携型認定こども園への移行によるもの。

施設類型	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比
保育所	282	281	277	278	+1
（うち保育所型認定こども園）	(6)	(17)	(21)	(27)	+6
幼稚園	95	92	92	90	-2
（うち幼稚園型認定こども園）	(0)	(5)	(6)	(8)	+2
幼保連携型認定こども園	5	6	13	16	+3
地方裁量型認定こども園	1	1	1	1	0
地域型保育事業	6	11	12	15	+3
（うち小規模保育）	(3)	(7)	(7)	(9)	+2
（うち家庭的保育）	(2)	(2)	(3)	(4)	+1
（うち事業所内保育）	(1)	(2)	(2)	(2)	0

※ 幼稚園は毎年度5月1日時点、幼稚園以外は毎年度4月1日時点の数値

※ 保育所は分園を含まない。

※ 幼稚園は休園中の施設を含む。

2 中山間地域における保育所等の維持について

- 定員20名の小規模な保育所の数は県内に22～23施設。ほぼすべての施設が過疎地域等に所在。
- 毎年度、8割を超える施設で4月1日の入所児童数が定員を割っており、年度末においてもなお半数以上の施設が定員割れとなっている状況（年々増加傾向）。

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
定員20名の保育所数	22施設	22施設	22施設	23施設
年度当初において定員割れとなっている施設数	17施設 (77.3%)	19施設 (86.4%)	18施設 (81.8%)	20施設 (87.0%)
年度末においてもなお定員割れとなっている施設数	12施設 (54.5%)	13施設 (59.1%)	14施設 (63.6%)	—

※分園は含まない

島根県の少子化に関する主なデータ (合計特殊出生率・出生数・婚姻数)

